

上ノ国町

上ノ国高校海外研修報告会

〈 期 日 〉

令和5年（2023年）12月5日（火）

〈 会 場 〉

上ノ国町総合福祉センター（ジョイ・じょぐら）

〈 参加者数 〉

127名（小学生30名、中学生22名、高校生49名、来賓7名、教育関係者14名、保護者5名）

1 事業の概要

上ノ国高校では毎年、北海道上ノ国高等学校教育振興会の主催で、ニュージーランドへ海外研修を実施しており、その研修の一環として報告会を開催している。

今年度より、「上ノ国町学びの共同体」の事業として本年度から小中高の連携の一環として小中学生も報告会に参加することとした。

※この報告会の本来の目的は、いじめの未然防止ではないが、発表を聞き、異文化に触れることで、多様性を認め、異文化を尊重する態度を育てることで、いじめの未然防止につながる。

【過去の発表者の報告から】

私は今回の研修で人間っていいなと思いました。世界の見方や生き方はたくさんあり、それを知ることができることはとても有り難いことです。同じ人間として生きられて良かったと思っています。

そして、今後もっと人と関わりたい、人を大切にしたい、もっと見たことない景色を見てみたいと思いました。

2 事業の実施に当たって工夫しているポイント

今回の報告会は、小・中学生を参加対象者として実施した。

高校生の発表を聴く中で、将来の自分の姿を重ね、憧れや自らが目指す姿を実感できる場としている。



【海外研修報告会の様子】

3 今後の展望

今回は事前の計画の中ではいじめ防止との関連性を意識してはなかったが、次年度以降は、異文化や多様性を受け入れることの重要性について意識して取り組む。

また、小・中学校での事前指導や報告を聴いた小・中学生の感想の交流を通して、仲良しコミュニケーション活動の趣旨を具現化していきたい。